

製品仕様

製品仕様一覧

無線LAN インター フェース	準拠規格	ARIB STD-T66(小電力データ通信システム規格)
	伝送方式	無線LAN標準プロトコル IEEE802.11b/IEEE802.11g 直接スペクトラム拡散(DS-SS方式)・半二重 (IEEE802.11b準拠) 直交周波数分割多重(OFDM方式)・半二重 (IEEE802.11g準拠)
USB インターフェース規格	USB Revision 2.0および1.1準拠	
対応パソコン (1、2、3)	USB2.0または1.1規格準拠のUSBポート(タイプA)を搭載した以下のパソコン・DOS/V機 (OADG仕様)	
対応OS(*4)	Windows XP ServicePack1以上、Windows Me Windows 2000 ServicePack4以上、Windows 98 ※Windows Me/98をお使いの場合、USB2.0に対応していません。USB1.1のみに対応したUSBポートに接続してください。 ※Windows Me/2000/98をお使いの方は、InternetExplorer 6.0以降がインストールされている必要があります。	
送信周波数範囲	2412～2472MHz (中心周波数：1～13チャンネル)	
データ転送速度	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (IEEE802.11g) 11/5.5/2/1Mbps (IEEE802.11b)	
セキュリティ	128(104)/64(40)ビットWEP	
電源電圧	5V / 3V (USBポートより給電)	
消費電力	最大200mW	
消費電流	最大400mA	
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：20～80% (結露なきこと)	
外形寸法	25mm(W)×89mm(D)×11mm(H)	
重量	20g	

*1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。
 *2 USBハブには対応していません。パソコンに直接接続してください。USB2.0インターフェースボードをお使いの場合は、下記のいずれかのバッファロー製インターフェースボードをお使いください。
 　・IFC-PCI7IU2・IFC-CB2U2/UC・IFC-PCI4U2V・IFC-CB2IU2/UC
 　※IFC-CB2U2/UCおよびIFC-CB2IU2/UCを使用する場合は、必ずUSB給電ケーブルを使用してください。
 *3 USB1.1のみに対応したUSBポートに接続した場合、無線での通信速度はUSB1.1の転送速度 (12Mbps) 以下となります。
 *4 サスペンド/レジュームには対応していません。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解／改造すること
 - 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局(①構内無線局(免許を要する無線局)
 - ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
 ■BUFFALO™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、TM、®などのマークは記載していません。
 ■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
 ■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、バッファローサポートセンターまでご連絡ください。
 ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 　・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 　・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
 ■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
 ■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
 ■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
 ■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破壊に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 ■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
 ■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解した上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例：△感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例：④分解禁止)
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例：●プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告

	分解禁止	本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
	電源プラグを抜く	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。
	強制	本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意に従ってください。
	電源プラグを抜く	煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。バッファローサポートセンターにご相談ください。

注意

	強制	電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。 感電の原因となります。
	強制	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータが消失・破損させる恐れがあります。
	強制	落雷のおそれがあるときは、ただちに本製品の使用を中止し、パソコンに接続しているケーブル類をすべて取り外してください。 落雷で電流が流れ込むと本製品が破損する恐れがあります。
	強制	ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスクやMOディスクなど)にバックアップしてください。 とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合、データが消失・破損する恐れがあります。 <ul style="list-style-type: none">誤った使い方をしたとき 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき 故障、修理などのとき パソコンの電源をOFFにした後、すぐに電源をONにしたとき 長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき 天災による被害を受けたとき 上記の場合に限らず、バックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
	強制	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例にしたがってください。 条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

バッファローサポートセンターYahoo! BB専用窓口

電話番号：03-5715-1050 (受付時間：365日 09：00～19：00)

※本窓口は、無線アダプタ WLI-U2-KG54-YB専用窓口です。インターネット回線、モデムなどの無線アダプタ以外のお問い合わせについては、Yahoo! BBへお問い合わせください。

※事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。

- ご使用環境(パソコン機種名と使用OS)
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象(具体的なエラーメッセージなど)

※他のバッファロー製品のお問い合わせやQ&Aなどの最新情報は、弊社サポート情報ページ(86886.jp)をご覧ください。

BUFFALO

WLI-U2-KG54-YB マニュアル

らくらく! セットアップシート

このたびは、無線アダプタをご利用いただき、誠にありがとうございます。無線アダプタを正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

無線アダプタを使えるようにする

無線アダプタのセットアップは、本紙を参照しておこなってください。

セットアップの前に

- ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを終了してください。
- セットアップには**有線LANケーブル**が必要です。あらかじめご用意ください。
※パソコンに有線ポートがない場合、別途有線LANアダプタが必要です。
- Windows Me/2000/98をお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer 6.0以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前にInternet Explorerをバージョンアップしてください。
 - パソコンとモデムを有線LANケーブルでつなぎ、インターネットに接続します。
 - [スタート]－[Windows Update]を選択します。
 - 画面にしたがって、Internet Explorerをバージョンアップします。
- バッファロー製無線アダプタに添付されているClient Manager2が、パソコンにインストールされている場合は、セットアップをはじめる前にアンインストールしてください。

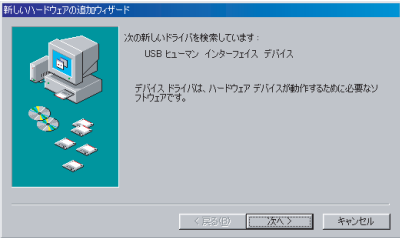
ステップ1 無線アダプタを取り付けよう

無線アダプタをパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。

- パソコンを起動します。
- パソコンのUSBポートにキャップをはずした無線アダプタを取り付けます。
USBポートは、お使いのパソコンによって位置が異なります。
- メモ**
本製品がパソコンに直接取り付けられないとき
パソコンのUSBポートと本製品が干渉して取り付けられないときは、付属されているUSB延長ケーブルを使って取り付けてください。
- 新しいデバイスとして認識された後、しばらくして(30秒程度)ドライバとユーティリティのインストールの準備が始まります。
- お使いのOSによって手順が異なります。

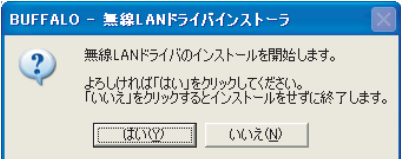
Windows 98の場合

手順⑤へ進んでください。



Windows XP/Me/2000の場合

手順⑪へ進んでください。



- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。
- 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]をクリックします。
- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。
- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。
- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。
- 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]をクリックします。
- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。
- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[次へ]をクリックします。

- 無線LANドライバのインストールが完了しました。[完了]をクリックします。
- 重要**
[完了]をクリックしたら、手順①の画面が表示されるまで(約5分間)、**絶対にキーボードを押したり、マウスをクリックしたりしないでください。**
- 自動的に下記のような黒い画面(DOSプロンプト)が表示されます。

途中約1分程度、画面の表示に変化がないことがありますが、手順①の画面が表示されるまで、お待ちください。

- Windows XP/Me/2000をお使いの方は、ここからはじめます

[はい]をクリックします。

・「BUFFALO Client Manager2がインストールされています。」と表示されたときは、うら面「困ったときは」を参照してください。
メモ
下記の画面が表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
本製品は既にインストールされています。アンインストールしないで、再度インストールすることを勧めます。
インストールを開始しますか?
[はい]をクリックします。

上記の画面を閉じたら、以下の手順でインストールをおこなってください。
1.「困ったときは」を参照して、無線アダプタを削除(アンインストール)します。
2.再度、手順①からインストールをおこなってください。

- 無線アダプタとユーティリティのインストールが自動的におこなわれます。手順⑬の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。
- 「Client Manager2 -For YBのインストールが完了しました。」と表示されますので、[OK]をクリックします。
- セキュリティ設定
[セキュリティを設定する(推奨)]をクリックします。
- セキュリティ設定
モデムとパソコンを有線LANケーブルで接続し、[検索]をクリックします。

